

エジプト国カイロ地下鉄4号線整備事業準備調査
スコーピング案 助言

大気質

1. 現地測定局のデータと比較可能な計測方法で大気汚染の測定調査を行うことが望ましい。
2. 窒素酸化物の測定にあたっては、二酸化窒素濃度も含めることが望ましい。

代替案

3. 既往調査も踏まえて、代替案の選定根拠と妥当性を示すことが望ましい。
4. スコーピング案の評定の根拠を明示することが望ましい。

スコーピング案

5. 計画、工事、供用段階に分けて評定結果を明記することが望ましい。
6. 影響項目の評価結果が代替案毎に比較できるよう記載することが望ましい。
7. 大気汚染、地球温暖化、周辺住民の生活、地域経済、自動車事故の減少等、正の影響が見込まれる項目はプラスの評定をすることが望ましい。
8. 地下水流出及び地下水脈変化の有無、これら事象がある場合の水文・水況への影響を検討することが望ましい。
9. 事業地周辺の開発に伴う土地利用の影響を検討することが望ましい。
10. 工事中の交通渋滞に関し、影響評価の前提とした工法を明示することが望ましい。

現地ステークホルダー協議

- 1 1. スコーピングとドラフト段階の住民協議の方法をより詳細に示すことが望ましい。

EIA 調査 TOR 案

- 1 2. 地下鉄工事により粘土層に穴を開ける可能性がある場合は、地盤沈下防止のための調査を行うことが望ましい。
- 1 3. EIA の水準ならびに実施期間や時期についての妥当性を示すことが望ましい。